

5. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位：円)

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計	
平成23年度	31,277	-	31,277	-	-	31,277	-
平成24年度	31,960	-	31,960	-	-	31,960	-
平成25年度	31,914,730	-	31,914,730	-	-	31,914,730	-
平成26年度	-	3,289,746,000	3,114,156,669	175,589,331	-	3,289,746,000	-
計	31,977,967	3,289,746,000	3,146,134,636	175,589,331	-	3,321,723,967	-

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

①平成23年度交付分

(単位：円)

		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	19,947	①期間進行基準を採用した業務：応募システム暗号化に係るサーバ証明書発行 ②当該業務に係る損益等 7) 損益計算書に計上した費用の額：19,947円 (福利厚生関係費：0円、その他の経費：19,947円) 1) 自己収入に係る収益計上額：0円 2) 固定資産の取得額：0円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 損益計算書に計上した額に同じ
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	19,947	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
会計基準第81第3項による振替額		11,330	○中期目標期間の最終年度であることから、独立行政法人会計基準第81第3項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合計		31,277	

②平成24年度交付分

(単位：円)

		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
会計基準第81第3項による振替額		31,960	○中期目標期間の最終年度であることから、独立行政法人会計基準第81第3項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合計		31,960	

③平成25年度交付分

(単位：円)

		金額	内訳
業務達成基準 による振替額	運営費交付金収益	11,774,757	①業務達成基準を採用した業務：福利厚生関係費の制服費 ②当該業務に係る損益等 7) 損益計算書に計上した費用の額：6,343,077円 (退職手当：0円、福利厚生関係費：6,343,077円) 4) 自己収入に係る収益計上額：0円 5) 固定資産の取得額：0円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 損益計算書に計上した額に同じ
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	11,774,757	
期間進行基準 による振替額	運営費交付金収益	19,992,059	①期間進行基準を採用した業務：労災上乗せ補償保険業務等 ②当該業務に係る損益等 7) 損益計算書に計上した費用の額：19,992,059円 (福利厚生関係費：10,947,498円、その他の経費：9,044,561円) 4) 自己収入に係る収益計上額：0円 5) 固定資産の取得額：0円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 損益計算書に計上した額に同じ
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	19,992,059	
費用進行基準 による振替額	運営費交付金収益	-	- (費用進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
会計基準第81第3項による振替額		147,914	○中期目標期間の最終年度であることから、独立行政法人会計基準第81第3項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合計		31,914,730	

④平成26年度交付分

(単位：円)

		金額	内訳
業務達成基準 による振替額	運営費交付金収益	591,078,504	①業務達成基準を採用した業務：退職手当、各所修繕、基地従業員関係費(心の健 康対策費、各種相談事務費、特別援護金を除く。) ②当該業務に係る損益等 7) 損益計算書に計上した費用の額：506,248,426円 (制服費：268,506,501円、ほう賞費：171,079,224円、 その他の経費：66,662,701円) 4) 自己収入に係る収益計上額：0円 5) 固定資産の取得額：0円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 年度計画に記された計画について、予定どおりに執行したので、当該業務に充 てられる運営費交付金の計画額の全額を収益化
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	591,078,504	
期間進行基準 による振替額	運営費交付金収益	2,481,889,764	①期間進行基準を採用した業務：上記業務達成基準を採用した業務以外の全ての 業務 ②当該業務に係る損益等 7) 損益計算書に計上した費用の額：2,499,817,073円 (人件費：2,047,828,833円、物件費(各所修繕費を除く。): 441,900,966円、 その他の経費：10,087,274円) 4) 自己収入に係る収益計上額：0円 5) 固定資産の取得額：175,589,331円 (建物：29,592,000円、車両運搬具：0円、 工具器具備品：114,169,889円、ソフトウェア：31,827,442円) ③運営費交付金の振替額の積算根拠 計画期間が終了したので、運営費交付金の計画額の全額を収益化
	資産見返運営費交付金	175,589,331	
	資本剰余金	-	
	計	2,657,479,095	
費用進行基準 による振替額	運営費交付金収益	-	- (費用進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
会計基準第81第3項による振替額		41,188,401	○中期目標期間の最終年度であることから、独立行政法人会計基準第81第3項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合計		3,289,746,000	

(3) 運営費交付金債務残高の明細

(単位：円)

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
	業務等区分	金額	
平成23年度	業務達成基準 を採用した 業務に係る分	労務管理業務等 給与支給業務等 福利厚生業務等 法人共通	- - (該当なし) -
	期間進行基準 を採用した 業務に係る分	労務管理業務等 給与支給業務等 福利厚生業務等 法人共通 小計	- - (該当なし) -
	費用進行基準 を採用した 業務に係る分	労務管理業務等 給与支給業務等 福利厚生業務等 法人共通 小計	- - (該当なし) -
	計		-
平成24年度	業務達成基準 を採用した 業務に係る分	労務管理業務等 給与支給業務等 福利厚生業務等 法人共通	- - (該当なし) -
	期間進行基準 を採用した 業務に係る分	労務管理業務等 給与支給業務等 福利厚生業務等 法人共通 小計	- - (該当なし) -
	費用進行基準 を採用した 業務に係る分	労務管理業務等 給与支給業務等 福利厚生業務等 法人共通 小計	- - (該当なし) -
	計		-
平成25年度	業務達成基準 を採用した 業務に係る分	労務管理業務等 給与支給業務等 福利厚生業務等 法人共通	- - (該当なし) -
	期間進行基準 を採用した 業務に係る分	労務管理業務等 給与支給業務等 福利厚生業務等 法人共通 小計	- - (該当なし) -
	費用進行基準 を採用した 業務に係る分	労務管理業務等 給与支給業務等 福利厚生業務等 法人共通 小計	- - (該当なし) -
	計		-
平成26年度	業務達成基準 を採用した 業務に係る分	労務管理業務等 給与支給業務等 福利厚生業務等 法人共通	- - (該当なし) -
	期間進行基準 を採用した 業務に係る分	労務管理業務等 給与支給業務等 福利厚生業務等 法人共通 小計	- - (該当なし) -
	費用進行基準 を採用した 業務に係る分	労務管理業務等 給与支給業務等 福利厚生業務等 法人共通 小計	- - (該当なし) -
	計		-